



2021年8月12日

各 位

会 社 名 株式会社マーキュリアホールディングス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 豊島 俊弘
(コード番号：7347 東証第一部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 事 業 企 画 統 括 中井 竜馬
(TEL. 03-3500-9870)

**上場廃止となった子会社（株式会社マーキュリアインベストメント）に関する
決算開示について**

2021年7月1日をもって完全子会社化した株式会社マーキュリアインベストメントに関する2021年12月期第2四半期決算短信（2021年1月1日～2021年6月30日）について、別紙のとおりお知らせいたします。

以 上



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月12日

上場会社名 株式会社マーキュリアホールディングス(株式会社マーキュリアインベストメント分) 上場取引所 東
 コード番号 7347 URL <https://mercuria-hd.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 豊島 俊弘
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 事業企画統括 (氏名) 中井 竜馬 TEL 03-3500-9870
 四半期報告書提出予定日 未定
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	2,118	△1.1	1,139	501.7	1,185	591.1	823	606.2
2020年12月期第2四半期	2,141	△0.9	189	△62.3	171	△62.6	117	△62.2

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 1,402百万円 (—%) 2020年12月期第2四半期 △661百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	49.02	48.58
2020年12月期第2四半期	6.78	6.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	17,147	13,537	75.2
2020年12月期	15,053	12,469	79.1

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 12,890百万円 2020年12月期 11,908百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 株式会社マーキュリアインベストメントは、2021年6月29日付で上場を廃止していることから「2021年12月期(予想)」を記載しておりません。
 2. 株式会社マーキュリアインベストメントの完全親会社である株式会社マーキュリアホールディングスの配当予想につきましては、2021年7月1日公表の「株式会社マーキュリアホールディングスの設立及び2021年12月期連結業績予想、配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

株式会社マーキュリアインベストメントは、2021年6月29日付で上場を廃止していることから業績予想を記載しておりません。
 株式会社マーキュリアインベストメントの完全親会社である株式会社マーキュリアホールディングスの連結業績予想につきましては、2021年7月1日公表の「株式会社マーキュリアホールディングスの設立及び2021年12月期連結業績予想、配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	17,670,100 株	2020年12月期	17,644,900 株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	857,111 株	2020年12月期	857,111 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	16,799,832 株	2020年12月期2Q	17,188,891 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

株式会社マーキュリアインベストメントは、2021年7月1日付で単独株式移転により完全親会社となる株式会社マーキュリアホールディングスを設立し、同社の完全子会社となりました。

※ 四半期報告書の提出について

株式会社マーキュリアインベストメントは、2021年6月29日付で上場を廃止していることから、四半期報告書を提出しない予定であり、提出予定日を記載しておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2021年1月1日～2021年6月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、国内外経済の下振れリスクや金融市場の変動など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下で、当社グループでは中長期的な成長を目指し、既存ファンドにおいては、株式会社日本政策投資銀行及び三井住友信託銀行株式会社を中心に組成した「マーキュリア日本産業成長支援投資事業有限責任組合（パイアウト1号ファンド）」において保有する株式を売却したことにより、当該ファンドに対するセムポート投資を通じたファンド投資持分利益を計上しました。また、同ファンドより、事業会社への新たな投資も行いました。

新規ファンドにおいては、伊藤忠エネクス株式会社及び三井住友信託銀行株式会社などの事業パートナーと共同で組成したエネクス・インフラ投資法人への太陽光発電施設の組入を基本戦略とするインフラ・ウェアハウジングファンドが、当初想定を上回る投資家コミットメント総額にて組成完了するなど、管理報酬の底上げを行うべくマクロ環境に沿った投資戦略に基づく事業企画を行ってまいりました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益2,118,136千円となりました。対前年同期比については、自己投資事業において、パイアウト1号ファンドの保有株式売却に係るファンド持分利益、及び太陽光発電施設のエネクス・インフラ投資法人への組入による営業収益を計上したものの、前第2四半期連結累計期間には当社グループが保有していたSpring REITユニットの譲渡取引を行い多額の営業収益を計上していたことから、1.1%の減少となりました。

一方で、経常利益は、上述のパイアウト1号ファンドの保有株式売却及び太陽光発電施設の組入による利益が生じたこと、並びに前第2四半期連結累計期間には前述のSpring REITユニットの譲渡取引において損失が生じていたことから前年同期から591.1%増加し、1,184,925千円となりました。

これにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期から606.2%増加し、823,466千円となりました。なお、当社グループは投資運用事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して2,094,407千円増加して17,147,022千円となりました。これは主に、現金及び預金が678,953千円、繰延税金資産が177,806千円減少した一方で、エネクス・インフラ投資法人への組入を目的とした太陽光発電施設保有ビークルの取得、及び保有有価証券に係る時価評価の影響等により、営業投資有価証券が2,879,316千円増加したことによるものです。

負債総額は、前連結会計年度末と比較して1,026,484千円増加して3,610,142千円となりました。これは主に、投資資金の一部を金融機関から調達したことにより、短期借入金が1,100,000千円増加したことによるものです。

純資産額は、前連結会計年度末と比較して1,067,924千円増加して13,536,880千円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が407,092千円、利益剰余金が481,198千円増加したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

株式会社マーキュリアインベストメントは、2021年6月29日付で上場を廃止していることから業績予想を記載しておりません。

株式会社マーキュリアインベストメントの完全親会社である株式会社マーキュリアホールディングスの連結業績予想につきましては、2021年7月1日公表の「株式会社マーキュリアホールディングスの設立及び2021年12月期連結業績予想、配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,880,262	2,201,309
営業未収入金	373,914	323,775
営業投資有価証券	9,623,074	12,502,390
営業貸付金	646,942	691,384
関係会社短期貸付金	293,250	293,250
立替金	71,998	133,037
その他	98,034	110,142
流動資産合計	13,987,474	16,255,287
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	77,143	62,478
工具、器具及び備品（純額）	6,851	5,859
有形固定資産合計	83,994	68,337
無形固定資産		
ソフトウェア	610	466
のれん	1,868	—
無形固定資産合計	2,478	466
投資その他の資産		
投資有価証券	305,185	305,185
敷金及び保証金	59,542	85,563
繰延税金資産	593,388	415,582
その他	20,555	16,603
投資その他の資産合計	978,669	822,933
固定資産合計	1,065,141	891,735
資産合計	15,052,615	17,147,022
負債の部		
流動負債		
短期借入金	293,250	1,393,250
1年内返済予定の長期借入金	130,000	130,000
未払金	160,744	67,010
未払費用	179,444	83,602
未払法人税等	192,208	280,936
前受収益	—	52,116
賞与引当金	—	54,348
その他	41,945	55,016
流動負債合計	997,591	2,116,278
固定負債		
長期借入金	873,500	808,500
役員退職慰労引当金	103,400	103,400
役員株式報酬引当金	137,197	154,044
従業員株式報酬引当金	11,250	15,000
退職給付に係る負債	117,210	135,430
長期未払金	291,704	233,755
長期預り金	11,814	19,337
その他	39,992	24,397
固定負債合計	1,586,067	1,493,864
負債合計	2,583,658	3,610,142

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,026,174	3,030,168
資本剰余金	3,303,411	3,307,405
利益剰余金	6,759,762	7,240,960
自己株式	△597,190	△597,190
株主資本合計	12,492,156	12,981,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△382,916	24,175
為替換算調整勘定	△200,808	△115,950
その他の包括利益累計額合計	△583,725	△91,774
新株予約権	472	320
非支配株主持分	560,053	646,991
純資産合計	12,468,956	13,536,880
負債純資産合計	15,052,615	17,147,022

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）
営業収益	2,141,431	2,118,136
営業原価	1,192,936	183,523
営業総利益	948,495	1,934,613
販売費及び一般管理費	759,108	795,131
営業利益	189,387	1,139,482
営業外収益		
受取利息	7,642	3,500
為替差益	—	53,839
賃貸料収入	395	271
その他	450	1,773
営業外収益合計	8,486	59,382
営業外費用		
支払利息	5,562	10,939
為替差損	12,103	—
融資関連費用	8,644	3,000
その他	100	—
営業外費用合計	26,409	13,939
経常利益	171,465	1,184,925
税金等調整前四半期純利益	171,465	1,184,925
法人税等	42,644	312,790
四半期純利益	128,821	872,136
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,224	48,670
親会社株主に帰属する四半期純利益	116,598	823,466

（四半期連結包括利益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年1月1日 至 2020年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年1月1日 至 2021年6月30日）
四半期純利益	128,821	872,136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△742,657	407,092
為替換算調整勘定	△47,085	125,531
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△2,730
その他の包括利益合計	△789,742	529,892
四半期包括利益	△660,921	1,402,028
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△660,633	1,332,535
非支配株主に係る四半期包括利益	△288	69,493

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	171,465	1,184,925
減価償却費	21,372	23,077
のれん償却額	3,736	1,868
融資関連費用	8,644	3,000
賞与引当金の増減額（△は減少）	40,289	54,348
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△1,600	—
役員株式報酬引当金の増減額（△は減少）	24,945	16,847
従業員株式報酬引当金の増減額（△は減少）	3,750	3,750
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	23,830	18,220
受取利息	△7,642	△3,500
支払利息	5,562	10,939
為替差損益（△は益）	4,719	△6,670
売上債権の増減額（△は増加）	4,699	64,076
営業投資有価証券の増減額（△は増加）	△58,324	△2,191,782
営業貸付金の増減額（△は増加）	7,185	△44,442
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△322,417	△88,483
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△284,991	△162,783
その他の固定負債の増減額（△は減少）	△69,427	△50,426
小計	△424,205	△1,167,036
利息の受取額	2,499	592
利息の支払額	△5,562	△8,394
法人税等の支払額	△322,907	△197,376
営業活動によるキャッシュ・フロー	△750,176	△1,372,214
投資活動によるキャッシュ・フロー		
拘束性預金の預入による支出	△70,000	—
有形固定資産の取得による支出	△2,338	△674
敷金及び保証金の差入による支出	△4,289	△26,728
短期貸付けによる支出	△298,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△374,627	△27,402
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△134,000	△65,000
株式の発行による収入	—	7,837
配当金の支払額	△334,521	△342,268
自己株式の取得による支出	△163,818	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△4,400	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△636,739	700,569
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,792	20,094
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,770,334	△678,953
現金及び現金同等物の期首残高	3,551,409	2,810,262
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,781,075	2,131,309

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社グループは投資運用事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

（単独株式移転による持株会社体制への移行について）

当社は、2021年2月19日開催の取締役会において、当社の定時株主総会における承認決議等の所定の手続が得られることを前提として、2021年7月1日を期日として、当社単独による株式移転により持株会社（完全親会社）である「株式会社マーキュリアホールディングス」（以下、「持株会社」といいます。）を設立することについて決議いたしました。

なお、2021年3月30日に開催された当社の定時株主総会において、株式移転計画について承認され、2021年7月1日付で持株会社が設立されました。本株式移転は予定通り実施され、交付した新株式数は17,670,100株です。他の詳細につきましては、前事業年度の有価証券報告書「第5 経理の状況 1 連結財務諸表等注記事項（重要な後発事象）」に記載のとおりです。

（現物配当による子会社等の異動）

当社は、2021年7月1日開催の臨時株主総会において、当社の連結子会社である、Spring Asset Management Limited及びMIBJ Consulting (Beijing) Co.,Ltd.、非連結子会社である、Mercuria (Thailand) Co., Ltd.及び株式会社ビジネスマーケット、並びに持分法非適用の関連会社であるエネクス・アセットマネジメント株式会社の計5社について、当社が保有する全株式又は持分を、当社の完全親会社である株式会社マーキュリアホールディングスに現物配当することを決議し、2021年7月2日付で実施いたしました。

これにより、上記5社は、株式会社マーキュリアホールディングスの直接出資会社となりました。